

心の相談室公開講座

「もし学校に行きたくなかったら」

— 不登校経験当事者からの提案 —

現在、義務教育内での不登校児は推定 13～15 万人ともいわれております。学校に行かなくなった要因は、勉強についていけなくなった、環境に戸惑った、卒に当てはまりたくないなど様々です。「無理してまで学校なんて行かなくていい」という社会の声に押されて、国も学校の代わりとなるフリースクールに通えば出席扱いにするなど、以前よりは柔軟な対応になってきました。しかし、他の子どもと違う道を歩むわけですから、本人や家族の心に、どこか消化しきれない不安が残るのも事実です。そこで、中学の時に不登校を経験、かつ発達障害と診断された当事者から、学校に行かなくなる問題点と本人が生きやすくなる方法、親や支援者はどうすればよいのかななどを、当時の経験と今ある制度を交えてお話しします。

講師：任意団体 福笑（ふくしょう）代表 宮田 慎太郎氏

日時：2019 年 5 月 26 日（日） 午後 2 時から 4 時

会場：金沢東別院 真宗会館 2 F 研修室

金沢市安江町 15-52（横安江町）

参加費無料 無料駐車場あります



【講師プロフィール】 宮田 慎太郎

小学校卒業後の引っ越しにより、中学校での環境に適応できず不登校となる。同時に発達障害の診断を受ける。現在、不登校児と発達障害の両方の経験と学童保育の指導員の観点から人権教育や発達障害の支援に関する講演活動を関西地区中心に行っている。当事者と支援者という視点からの、実用的な話とユーモアある語りは各方面から好評を得ている。

お問い合わせ：心の相談室室長 常照寺 佐藤 076-275-2351
事務局 徳法寺 杉谷 076-241-5219

主催：真宗大谷派金沢教区 心の相談室